

22. 血清proGRP著明高値を呈したatypical carcinoidの1切除例(第145回 日本肺癌学会関東支部会, 関東支部, 支部活動)

著者	遠藤 哲哉, 佐藤 幸夫, 手塚 康裕, 大谷 真一, 長谷川 剛, 石川 義和, 山沢 英明, 杉山 幸比古, 蘇原 泰則, 仁木 利郎
雑誌名	肺癌
巻	46
号	3
ページ	301
発行年	2006-06-20
権利	日本肺癌学会
URL	http://hdl.handle.net/2241/00134112

22. 血清 proGRP 著明高値を呈した atypical carcinoid の 1 切除例

自治医科大学付属病院呼吸器センター

遠藤哲哉, 佐藤幸夫, 手塚康裕

大谷真一, 長谷川剛, 石川義和

山沢英明, 杉山幸比古, 蘇原泰則

同 病理

仁木利郎

症例は 55 歳男性. 咳嗽, 血痰を主訴に当院受診. 胸部 CT で左下葉径 3 cm 腫瘍. #7 リンパ節腫大認め, 血清 proGRP 781 pg/ml と高値を示した. TBB で carcinoid と診断. 左下葉切除+リンパ節郭清を施行し, 病理は atypical carcinoid であった. carcinoid は小細胞癌と発生母地を同じくするが, 本症例のような proGRP の著明な高値は, 検索し得た限り無く, 今回報告する.